

令和 7 年 4 月 22 日
都市局まちづくり推進課

神戸のウォーターフロント地区に水際線を活かした質の高い賑わい空間を創出 ～「TOTTEI PARK (トッテイパーク)」プロジェクトを国土交通大臣が認定～

本日、国土交通大臣は、「TOTTEI PARK (トッテイパーク)」プロジェクトを優良な民間都市再生整備事業計画として認定しました。これにより、認定を受けた事業者は、民間都市開発推進機構による金融支援を受けることができます。

本事業計画により、神戸市ウォーターフロント地区において、隣接するアリーナ（GLION ARENA KOBE: ジーライオンアリーナ神戸）と一体運営を行うことで、水際線を生かした質の高い賑わい空間の創出が期待されます。

《 本事業計画における主な取組と期待される効果 》

- 隣接するアリーナと一体運営を行うことで、相乗効果を生み出し、水際線を生かした質の高い賑わい空間を創出するとともに、一体管理によるスムーズな避難誘導等により安全の確保に寄与する。
- 収益施設の運営により得た収益の一部により緑地の維持管理を行い、高質な港湾施設の維持と持続的な発展を図りつつ、魅力的な緑地を形成し続けることで利用者の便益を最大化することに資する。
- 休憩施設やデジタルサイネージ、多言語案内サインの設置、植栽の植え替え等により、第二突堤における利便性と快適性の向上に貢献する。



新港第二突堤全体イメージ



緑の丘からの眺望イメージ

＜問い合わせ先＞

都市局 まちづくり推進課 松川、松田、佐藤、井川

電 話：03-5253-8111 (代表) (内線 32542、32537、32536、32534)

03-5253-8406 (直通)

民間都市再生整備事業計画の内容の公表

1. 申請事業者の名称 株式会社One Bright KOBE
2. 都市再生整備事業の名称 「TOTTEI PARK (トッテイパーク)」プロジェクト

3. 都市再生整備事業の目的

本事業計画地は、神戸市の都心の中核である「神戸都心・臨海地域」のウォーターフロントに位置し、緑豊かな六甲の山々を背にした港町として、物・人・情報等さまざまな文化が交わる玄関口としての役割を果たしてきた。しかし、近年のコンテナ船の大型化に伴う港湾物流の変革に対応すべく物流活動の場がポートアイランドや六甲アイランドなど沖合へと移った結果、このウォーターフロントを如何に神戸型の魅力・活力あるまちに再生できるかが重要な課題となっている。

本事業は、株式会社One Bright KOBE が神戸市新港突堤西地区（新港第二突堤）に2024年2月に「港湾環境整備計画」として認定を受けたアリーナ周辺の緑地区域（エリア名称「TOTTEI PARK」）に建設する建物について、2025年4月より運営を開始する予定のGLION ARENA KOBE（ジーライオンアリーナ神戸）と一体で運営を行う。一体運営によって、水際線を生かした質の高い賑わい空間を創出し、かつ収益施設の運営により得た収益の一部を公共整備に還元し緑地の維持管理を実施し、高質な港湾施設の維持と持続的な発展を図り、魅力的な緑地を形成し続け緑地利用者の便益を最大化しようとするものである。

4. 事業施行期間 令和6年6月24日～令和7年4月25日（予定）

5. 整備事業区域

- (1) 位置 兵庫県神戸市中央区新港町130番1の一部、130番1地先国有地の一部
- (2) 面積 12,353.83㎡

6. 建築物及びその敷地並びに公共施設の整備に関する事業の概要

(1) 建築物の建築面積等

建築物番号	階数	建築面積	延べ面積 (容積対象面積)	敷地面積	延べ面積 の敷地面積 に対する割合	建築面積 の敷地面積 に対する割合
1	2	794.66㎡	868.12㎡ (868.12㎡)	10,688.53㎡	8.18%	7.43%
合計		794.66㎡	868.12㎡ (868.12㎡)	10,688.53㎡		

(2) 建築物構造、設備及び用途

[建築物番号1]

- ・ 構造方法 鉄骨造等
- ・ 設備 電気設備、給排水設備、換気設備、消火設備、排煙設備、非常用照明設備
- ・ 用途 飲食店（ブリュワリー・バーベキュー施設）

(3) 公共施設の種類・規模等

広場 513.52㎡

7. 事業スケジュール（予定）

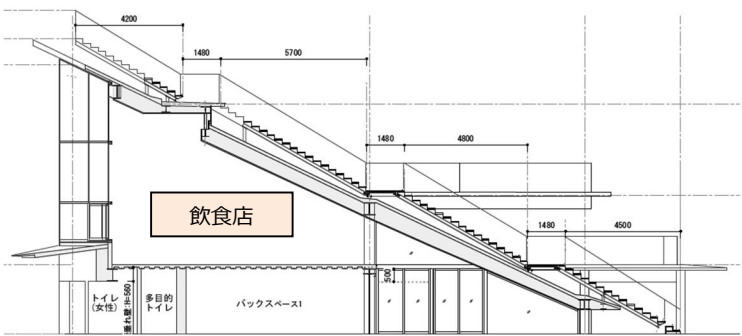
令和6年6月24日 着工
令和7年4月25日 竣工

令和6年度				令和7年度
6	9	12	3	6
着工				
				竣工

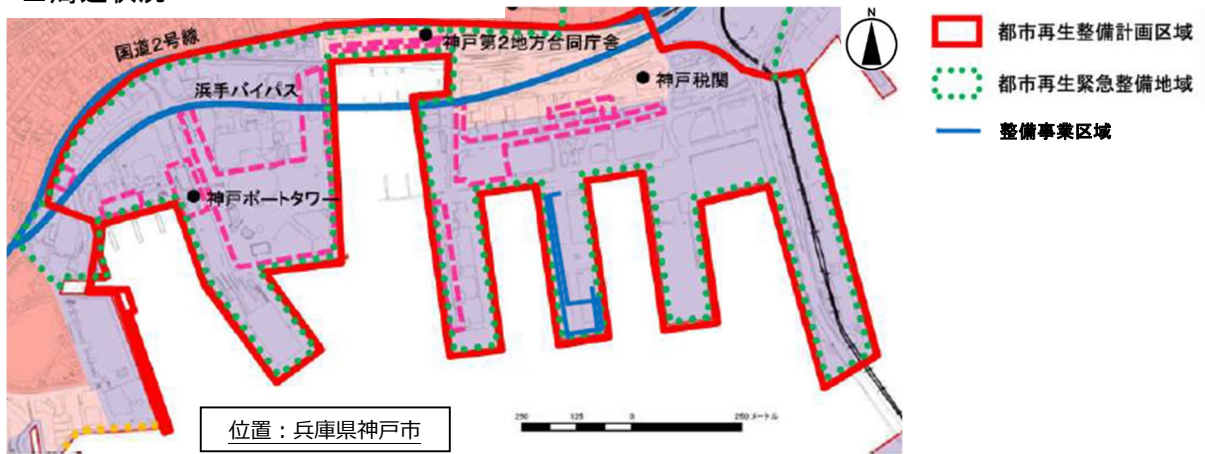
■イメージ図



■施設概要図



■周辺状況



※図面は神戸市 HP より引用